

# 確認テスト（第8回）

1. 単体テストは、システム開発における最小単位である\_\_\_\_\_に対して行う。
2. 単体テストの種類として、\_\_\_\_\_や、\_\_\_\_\_などが存在する。
3. 単体テストが終了したモジュール同士を結合し、モジュール群として正しく動作することを確認するのが\_\_\_\_\_である。
4. \_\_\_\_\_は、総合テストとも呼ばれ、システム開発側主導の最後のテストになる。
5. \_\_\_\_\_は、フラックボックステストとして行われ、主要機能から開始し、周辺機能へと範囲を広げ、最終的にはすべての機能をチェックする。
6. 段階的に新システムを導入していく方法は、\_\_\_\_\_転換法という。